

# 経営理念・経営方針

JAグループは、利潤の追求を第一義とする株式会社ではなく、人々が“絆”により連帯し助け合う「相互扶助」の精神のもと、農家をはじめとする地域の組合員と一緒に協同して事業や活動をすることで、一人ひとりの活動では得られない充実した経済的・文化的利益を得ることを第一の目的とする“協同組合”組織です。

当会は、JAグループの一員として、県内各地域にあるJAの信用事業をサポートする県本部機能を担うとともに、自らも農業・地域金融機関として県内全域にわたって金融サービスを提供する事業を行っています。

## ■ 経営理念

当会は、次の「経営理念」を掲げて、日々の経営・業務に取り組んでいます。

当会は、

1. 「農と食」を基軸とするJAグループの一員として、県内農業をしっかりと支えるとともに、地域の活性化に貢献します。
2. 県下JAの信用事業の安定的かつ効率的な運営に向けて力を尽くし、県下JAの地域における存在感向上に貢献します。
3. 自らの社会的責任と公共的使命を認識し、経営の自己責任原則のもと、健全かつ適切な事業運営に徹します。
4. 職員が能力を十分に発揮できる働きがいのある職場をつくります。

## ■ 長期ビジョン

当会は、10年後に目指す姿として、「長期ビジョン」を平成28年1月に策定し、その実現に向けて、役職員が一丸となって取り組んでいます。

1. 大規模農業法人等のメインバンクとして高く支持されるとともに、地域産業の発展に貢献していると評価される金融機関
2. 県下JA信用事業における支援役・牽引役として、必要不可欠であると評価され続ける組織
3. いかなる環境の変化にも耐え得る強固な財務基盤を有する金融機関
4. 職員一人ひとりが仕事に誇りを持ち、働きがいを感じる職員満足度の高い組織

## ■ 中期経営計画

当会は、「中期経営計画（平成28年度～平成30年度）」において、次の基本方針を掲げ、これに基づく実践事項に取り組んでいます。

### 基本方針

1. 農業メインバンク機能の十全発揮にかかる県下JAへの指導支援と農業法人との取引拡充
2. 生活メインバンク機能の充実・強化にかかる県下JAへの指導支援と地域産業発展への貢献
3. 県下JAの事業管理態勢強化にかかる指導支援
4. 安定還元と財務基盤強化に向けた収益確保
5. 経営資源の効果的活用による組織力の強化

## ■ 中期金融推進方策

JAバンク三重（県下JAと当会）は、「中期金融推進方策（平成28年度～平成30年度）」において、次の基本方針を掲げ、県下一体となった取組みを進めています。

### 基本方針

1. 農業振興と地域活性化への貢献を通じたJAバンクの存在感向上
2. 個人金融資産の最終拡大局面における事業量の拡大
3. 次代を見据えた安定的な顧客基盤の形成